

○人格の完成、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民

校訓：学校教育目標（目指す生徒像）

自主：自らよく見、深く考えて学び、確かな学力を身に付けられる生徒（深い学び）

自愛：自己を見つめ、思いやる気持ちを持ち、協働できる生徒（対話的）

自省：自己を振り返り、心身共に健康で、主体的に判断できる生徒（主体的）

令和6年度 学校教育活動キーワード

『「自分で」考え、「自分から」行動し、「自分を」伸ばす』
～主体的に行動する生徒の育成～

○重点1

主体的・対話的で深い学びの実現を図る授業改革の推進

- ①「目的(身に付ける資質・能力)」「目標」の明示と、生徒・教師・保護者との共有
- ②効果的・効率的なICTの活用による主体性の伸長
- ③R80等の活用による表現力の育成と、論理的思考力の育成
- ④「総合的な学習の時間」の3年間を通じた体系的な指導

○重点2

家庭・地域、小学校との連携による学力向上

- ①効果的な個別最適な家庭学習の推進
- ②学校間接続・学びと指導の連続性を意識した小中連携
- ③小中高の接続と将来を見通したキャリア教育の充実
- ④積極的な情報発信

○重点3

全教職員が一つのチームとなって学びを保障する学校づくりの推進

- ①小学校・家庭と連携し、個に応じた特別支援
- ②よりよい生き方を追求する「いじめ不登校対策」
- ③各種評価及び検査と連動した検証改善サイクルの確立(PDCA, OODAループ等)
- ④北海道アクションプラン等に基づいた働き方改革の推進

<育成を目指す資質・能力>

特別活動(学級活動・生徒会活動・学校行事等)		
対自己領域	多様な他者と協働する力 様々な集団行動の意義を理解する力 集団行動の仕方を身に付ける力	協働力 意義理解力 実践力
対他者領域	集団や自己の生活、人間関係の課題を見出す力 話し合いによる合意形成する力 話し合いにより意思を決定できる力	課題発見力 合意形成力 意思決定力
対社会領域	集団や社会の生活や人間関係をよりよく形成する力 人間としての生き方について考えを深められる力 自己実現を図ろうとする態度	生活・人間関係向上力 思考深化力 自己実現への態度

道徳・総合・教科で育成を目指す資質・能力

【知識・技能】の習得	各教科の基礎的・基本的な知識・技能
何を理解しているか、何ができるか	
【思考力・判断力・表現力等】の育成	問題発見・解決の力
理解していること・できることをどう使うか	協働的問題解決の力
【学びに向かう力・人間性】の涵養	メタ認知
どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか	人間性等

具体的方針 (1) **教科指導** (基礎学力の定着・向上、主体的・対話的で深い学び) (2) **道徳教育** (豊かな心の育成、主体性の育成) (3) **総合的な学習の時間** (3年間を見通した体系的な指導) (4) **特別活動** (社会性・主体性の育成) (5) **特別支援教育** (個に応じた指導) (6) **生徒指導** (主体性の育成、心理的安全性の保障) (7) **健康教育・食育の充実** (望ましい生活習慣・体力向上) (8) **キャリア教育** (進路・自己実現) (9) **安全教育・危機管理** (10) **研修** (11) **小中連携** (Shinryu's Way) (12) **家庭・地域社会との連携** (13) **学校環境の整備** (14) **服務**